

# 子どもと一緒に楽しむ



▲自然と、他の人の音と呼吸し合うようになるのが面白いところ

参加者が肉を抜き、世界各国の太鼓を思い思いに叩く。たたくドラムサークルの音を出すうちに、互いの音を意識し、交じり合い、アンサンブルとして不思議な音楽を作り上げます。参加することで、協調性を養う意味でも注目されつつある

▲自然と、他の人の音と呼吸し合うようになるのが面白いところ

音楽活動です。鹿児島でこの活動を行っているのがリズムハートの森田孝一郎さん。ミュージシャンであり、指導者でもある彼がドラムサークルに出合ったのは3年前。年齢や性別、楽器経験に関わらず誰もが参加でき、心を通わせられると夢中に。現在、毎月1回のイベントほか学校や幼稚園など団体からの依頼にも応じています。



▲ほとんど言葉は使わず、音やアイコンタクトでリード。参加者を一つの輪にする森田さん

## 太鼓を叩くシンパルな自己表現が互いを感じ合う時間に



▲「決まりなどなく、自由で叩けるのが楽しい」とドラムサークルを主催する奥田さん



▲演奏イベントではパケツやペットボトルも楽器として登場

ります」と森田さん。何となく和を乱してしまふ人や受け入れてもらえない人。しかし回を重ねるうちに、自然と他人の音とうまく交わる感じをつかんでいくのだとか。これがグループの醍醐味です。森田さんです。

関係改善にもつながります。この日は環境未来館のオーブニングイベントでの活動。いろいろな太鼓を物珍しげに見ては叩く参加者ら、初めて会う人たちがいつの間にか周囲と呼吸して軽快なリズムを刻んでいます。

リズムハート ドラムサークルカゴシマ  
 ☎070・5482・1248 (主宰・森田さん)  
<http://rizha.jp>  
 Eメールinfo@rizha.jp  
 ※開催場所・時間・参加料など詳細は問い合わせを



▲かしま環境未来館のオーブニングイベントに登場したドラムサークル